



おりたたみホットプレート ふたごぐるる



※万一、足りないものがございましたら、弊社お問い合わせ窓口にご連絡ください。
※デザイン及び仕様については、改良のため予告なしに変更する場合がございます。
※本書に記載している商品名、サービス名等は各社の登録商標です。

安全上のご注意



警告

定格15A以上、交流100Vのコンセントを単独で使ってください。

- ラジエントヒーターはIHクッキングヒーターと異なり、電熱器具です。熱を利用して調理を行います。コンロまわりは高温となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。
- ラジエントヒーターのトッププレートに何も置かずヒーターをONしないでください。トッププレートの赤い発光部分は、約500℃に達しますので大変危険です。また、空焚き状態となるため、故障の原因となります。
- 調理中はその場を離れないでください。
- 底が平らななべを使ってください。
- 本製品を分解したり改造したりしないでください。
- 可燃物や引火物を近づけないでください。火災のおそれがあります。
※燃えやすいものを各プレートの上やそばに絶対に置かないでください。(ふきん・新聞・スプレー缶など)
- トッププレートに衝撃を加えないでください。
- 過度の衝撃や振動を与えないでください。
- 使用時以外は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 味噌汁やカレーなど沈殿するものや粘性のある調理物を加熱するときは、温度を弱めにしてください。調理物を加熱していると沸騰して飛び散ることがあり、やけど、けが、トッププレート破損の原因になります。
- トッププレートが破損したまま使用しないでください。
- 感電の危険があるため本体を水にぬらさないでください。本体が水などにぬれた状態やぬれた手で使用しないでください。
- 小さなお子様の手が届かないところで使用、保管をしてください。
- 本体や付属品を夏場の車内、暖房器具、調理器具など高熱になる環境、また直射日光の当たる環境で使用、保管しないでください。
- ホコリや粉塵などが多い場所で使用しないでください。
- 破損したまま使用しないでください。
- 本体の清掃にシンナーなどの有機溶剤を使用しないでください。
- 万が一使用中に煙が出たり、異臭を感じたりした時はすぐに使用を中止してください。

揚げ物(ラジエントヒーター使用時)



警告

- 調理中はその場を離れないでください。油の温度が上がり過ぎ、発火することがあります。その場を離れるときは、必ずヒーターをOFFにしてなべをトッププレートからおろしてください。
- 油から煙が多く出たらヒーターをOFFにしてください。油が高温になっているため、続けて加熱すると発火し、火災の原因になります。
- 500g未満の油の量では調理しないでください。油の温度が急激に上がり過ぎ、発火の原因になります。



注意

- 揚げ物調理中は油の飛び散りに注意してください。油をなべいっぱいに入れないでください。油の飛び散りの原因になります。
※水分の多い食材を揚げるときは、油の飛び散りに注意してください。やけどの原因になります。

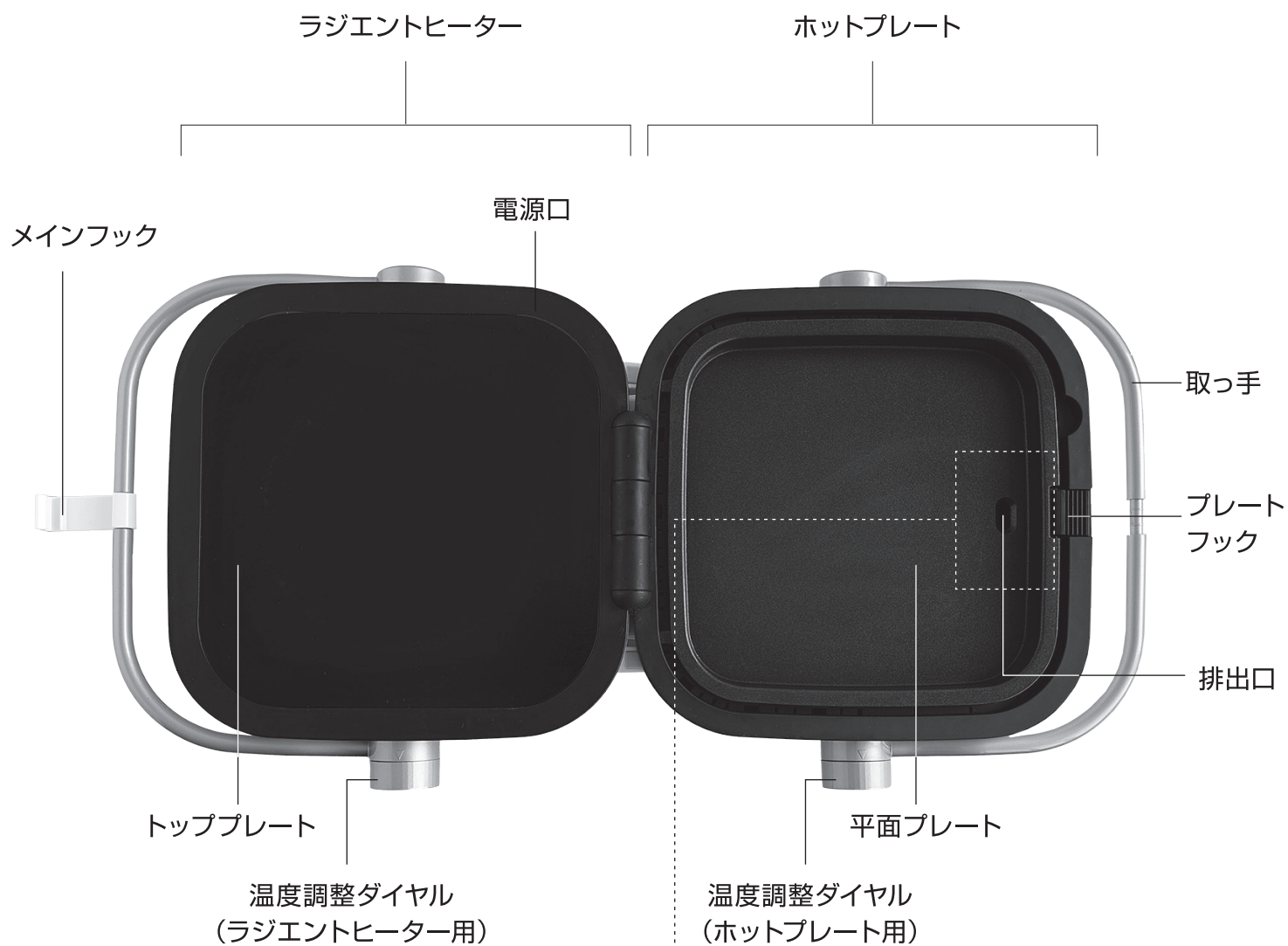
注意

- 本体周囲に物を置かないでください。また、壁や家具の近くや、熱に弱い敷物の上では使用しないでください。火災の原因になります。
- 不安定な場所では使わないでください。落下などにより、けが・やけどの原因になります。
- トップレートの上で直接調理しないでください。トップレートを傷める原因になります。油や汁がたれ落ちる焼き網などでの調理もしないでください。
- 吸気口・排気口をふさがないでください。本体内部の温度が上がり、故障・火災の原因になります。
- なべ底を確認してください。なべ底に突起物がついたままご使用されると、トップレートが破損することがあります。
- 水のかかるところや火気の近くで使用しないでください。感電・漏電の原因になります。
- 空だきしたり、加熱し過ぎたりしないでください。なべを傷め、各プレートの変色・破損の原因になります。やけどをするおそれがあります。
※水分が少ない調理は、空だきに近い状態になるため温度を強くし過ぎないようにしてください。
- 他の器具（ガスコンロなど）であらかじめ加熱した油を使わないでください。異常加熱し火災の原因になることがあります。
- 本体は展開したまま持ち運ばないでください。
- 使用中・使用後しばらくは、各プレートやその周囲に触れないでください。ヒーターをOFFしても、十分に冷めるまでは、手で触れないようにしてください。やけどをするおそれがあります。
- 使用後、しばらくは高温部に触れないでください。必ず冷めてからお手入れしてください。調理くずや油分をふき取ってください。そのまま調理すると発煙・発火の原因になります。また、熱いうちはやけどの原因になります。
- 調味料をこぼしたまま使用しないでください。トップレートを傷める原因になります。
- 電源コードが破損した場合は、安全のため使用せず、製造業者、または販売店へご連絡ください。
- 安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人(子供含む)には、単独で使用させないでください。
- 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしないでください。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの挿し込みがゆるいときは使わないでください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。
- 電源プラグや電源端子は根元まで確実に挿し込んでください。
- 本製品の接続端子に液体・金属・燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
- 付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。
- 本来の目的以外に使用しないでください。
- その他、異常を感じたら使用を中止し販売店または弊社へご連絡ください。

使用上のご注意

- 本体の温度が異常に高くなると、安全のため温度過昇防止装置(サーモスタット)が働き、ヒーターへの通電を停止します。
- ファンの風量が通常より少ない、または動いていない場合は使用を中止してください。発火や火災の原因になります。
- 使用後は、電源をOFFし、内蔵されているファンが停止してから電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源コードを外す際は、必ずプラグを持って外してください。
- タコ足配線はしないでください。

各部の名称



オイルトレイ

● 付属品：電源コード

使用方法

温度調整ダイヤルの使い方

一番上になっている内容が現在のモードです。

※写真では“0”（ヒーターOFF）となっています。

“0”（ヒーターOFF）から
右にダイヤルを回すごとに
温度が1段ずつ上がります。



左に回すごとに
温度が1段ずつ下がり、
最後の0でヒーターが
OFFとなります。



温度は5段階あります。
ヒーターがONしていると
ダイヤルが点灯します。

※上写真はホットプレート側ですが、ラジエントヒーター側も使用方法は変わりません。



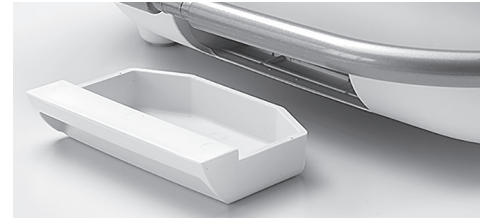
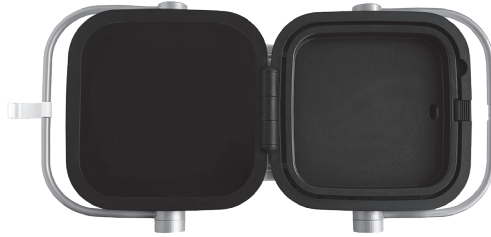
使用中にダイヤルが点滅する場合は、危険防止のためヒーターが強制的にOFFになっていますので、以下の手順で復旧させてください。（自動的に復旧しません）

- ①両ダイヤルを“0”（ヒーターOFF）にしてください。
- ②両プレートをしっかり冷却させてください。
- ③電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ④プレート上の原因を取り除いてください。（原因：空焼き、熱伝導の悪い鍋など）
- ⑤「電源を入れる」の手順に従い、再度電源を入れてください。
- ⑥ダイヤルが点滅せず、通常通りに使用できることを確認してください。

これらの手順を踏んでもダイヤルが点滅したままの場合は、内部で異常が発生している可能性があります。直ちに使用を中止し、販売店または弊社へご連絡ください。

1. 本体を展開する

- ①温度調整ダイヤルを手前に置き、取っ手部のメインフックの右側を上押し上げ外します。
- ②左右の取っ手両方持ち、本体を展開します。
- ③ホットプレート側のオイルトレイが装着されていることを確認します。



2. 電源を入れる



- 本体が折り畳まれた状態では、電源を入れないでください。
- 本体の電源口が水などで濡れた状態で、電源コードの端子を挿し込まないでください。

- ①両方の温度調整ダイヤルを“0”にあわせてヒーターをOFFの状態にします。
- ②電源コードの端子を本体の電源口に挿し込み、電源プラグをコンセントに挿し込みます。
- ③電源が入るとピーという音とともに両方の温度調整ダイヤルが1秒点灯します。

※温度調整ダイヤルは“0”以外で電源を入れてもヒーターはONしません。
一度“0”にすることでヒーターがONするようになります。

3. 調理する

ラジエントヒーター



なべやフライパンなどの底が平らな部分の大きさがトッププレートの赤い発光部分の大きさ（約14cm）より大きくトッププレートからはみ出ないものをご使用ください。

※赤い発光部分の大きさと同じものが一番適しています。
適さないものでご使用になると、効率が悪くなり調理がうまくできなくなることがあります。
また、トッププレートの温度が上がり過ぎ、ガラスにヒビが入ったり、
油の温度が上がり過ぎて発煙、発火の恐れがあります。

- ①適したなべやフライパンなどをトッププレートに置きます。
- ②温度調整ダイヤルを右に回します。ヒーターがONされ、ダイヤルが点灯し、ファンが動作します。
- ③調理内容に応じて温度調整ダイヤルを調整します。

<ラジエントヒーターの余熱について>

ヒーターをOFFにしても、すぐにヒーターの温度は下がらず、しばらく高い温度を保ちます。
この余熱で、汁ものの保温などにご利用できます。

<揚げものに関して>

- 揚げもの用の温度計を必ずセットしてください。
- 油の温度上昇を確認しながら、温度調整ダイヤルで調整してください。
- 揚げもの用の温度計を過信せず、油から煙が多く出たらヒーターをOFFしてください。

<平面プレートの取り付け、取り外し方>



※必ずヒーターが十分に冷えた状態で行ってください。

取り外し

プレートフックを外側にスライドさせながら、持ち上げ用の穴から指で平面プレートを持ち上げてください。



取り付け

平面プレートの凸と本体側の凹を合わせ、平面プレートを排出口側で軽く押さえると、カチッとプレートフックに引っ掛かります。

※はじめて使うときや長期間保管していたときは、平面プレートを水洗いしてください。

※はじめてお使いになるときに、煙が出たり、においがすることがありますが、故障ではありません。

- ①調理をする前には、プレートにサラダ油をうすく塗ってからご使用ください。
- ②温度調整ダイヤルを右に回します。ヒーターがONされ、ダイヤルが点灯し、ファンが動作します。
※適温になるまで時間が掛かります。
- ③調理内容に応じて温度調整ダイヤルを調整します。

4. 使い終わったら



- 十分に冷めたことを確認するまでは、本体を折りたたまないでください。
- ホットプレートをご使用した際は、オイルトレイを忘れずに取り外してください。

- ①温度調整ダイヤル（ラジエントヒーター用・ホットプレート用）のダイヤルを“0”にあわせてヒーターをOFFの状態にします。
- ②ヒーターをOFFにしても冷却されるまでファンが回り続けます。
ホットプレートをご使用した場合、使用後、十分冷めてから平面プレートとオイルトレイを取り外してください。
- ③十分に冷めたことを確認してから電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れ方法



- 各プレート・ヒーターが十分に冷めてから行ってください。
- 必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
また、本体の電源口から電源コードの端子を抜いてから行ってください。
- 水洗いしない、水を直接かけないでください。
- ご使用のたびに汚れたまま使うと、変色・こびりつきの原因になります。
なべの汚れも取り除いてください。
- たわし・ベンジン・シンナー・アルコールを使わないでください。
- 酸性・アルカリ性の強い洗剤（漂白剤や住宅用合成洗剤など）を使わないでください。

- 台所用中性洗剤を薄めたものをしみ込ませ、固く絞ったやわらかい布でふき取ってください。
- 平面プレートおよびオイルトレイは、台所用中性洗剤で洗ってください。また、食洗機でもご使用できます。

仕様

商品名	おりたたみホットプレートふたごぐるる
型番	3R-FOG01
サイズ	折り畳み時 約300×290×146mm 展開時 約575×290×85mm
重量	約3150g
付属品	電源コード
入力電圧	AC100V
動作周波数	50/60Hz
消費電力	1500W (ラジエントヒーター1000W+ホットプレート500W)

サポートおよび企業情報

製品保証：ご購入日から1年間

※注文確認メール、あるいは店頭購入の場合は販売店の納品書やレシートなど、購入日がわかる書面の保管をお願い致します。

製品に関するお問い合わせ先

※下記お問い合わせ窓口もしくは販売店へお問い合わせください。



product-support@3rrr-hd.jp



092-260-3033

FAX 092-260-8506

3R **スリー・アールシステム株式会社**

3R SYSTEMS CORP. JAPAN

〒812-0008 福岡市博多区東光2丁目8-30-2階

WEB : <https://3rrr-hd.jp/>